

MuseumTalk 2022

オンライン ミュージアムトーク

青森県青森市にある国立療養所松丘保養園(国立ハンセン病療養所)は、1909年に前身の第二区療養所北部保養院が設立されて今年で創立113年目を数えます。本オンラインミュージアムトークでは、松丘保養園の歩みを療養所内での生活、文化、文芸など様々なエピソードをまじえてご紹介します。あわせて、園内の様子と自然の一部をご覧ください。



紅葉と雪、施設を結ぶ屋根つきの廊下



中央センター



桜と正門



澤田学芸員

2022.11.19 sat. 午後2時開始
松丘保養園のあゆみ

澤田大介(松丘保養園社会交流会館学芸員)

国立ハンセン病資料館

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13
Tel : 042-396-2909
Fax: 042-396-2981
URL: <https://www.nhdm.jp/>

午後1時45分よりWeb開室(午後3時30分終了予定)

事前申込制・定員**100**人(申込先着順)

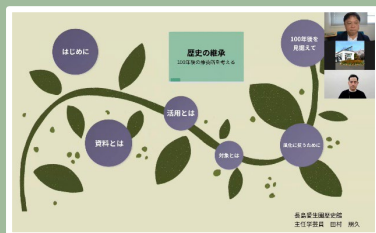
(登録後に参加URLをご案内します)

事情により日程・講師・演題などを変更することがあります

詳細は当館公式Webサイトよりお申込みください



ハンセン病問題にまつわる様々なお話をご用意しました。国立ハンセン病資料館の公式YouTubeチャンネルにて、過去のオンラインミュージアムトークを公開しています。



2021年度 第4回



2021年度 第9回



2022年度 第1回



2022年度 第2回

2019年度 開催

- 第1回 ハンセン病療養所の詩人たち
- 第2回 ハンセン病問題と在日朝鮮人
- 第3回 くらしの変化を伝える補装具
- 第4回 ハンセン病療養所の音楽活動

- 木村哲也（国立ハンセン病資料館）
- 金貴粉（国立ハンセン病資料館）
- 西浦直子（国立ハンセン病資料館）
- 大高俊一郎（国立ハンセン病資料館）



2020年度 開催

- 第1回 ハンセン病問題と保健婦たち
- 第2回 『青い芽』の中学生たち
- 第3回 北條民雄を読み直す
- 第4回 山本暁雨の人と書
- 第5回 ゲートボール熱中時代
- 第6回 多磨全生園の隠された史跡をたどる

- 木村哲也（国立ハンセン病資料館）
- 西浦直子（国立ハンセン病資料館）
- 清原工（ライター）
- 金貴粉（国立ハンセン病資料館）
- 大高俊一郎（国立ハンセン病資料館）
- 橋本彩香（国立ハンセン病資料館）



2021年度 第5回

2021年度 開催

- 第1回 不自由者看護切替の運動について
- 第2回 家族の語りを聞くー絵本『ツルとタケシ』原画展から
- 第3回 『青い芽』の版画展 ギャラリートーク
- 第4回 歴史の継承 ～長島愛生園歴史館の取り組み～
- 第5回 機関誌『高原』のあゆみ
- 第6回 戦後ハンセン病療養所の短歌ー合同歌集『陸の中の島』を中心に
- 第7回 「教えられる」場から「考える」場へー国立療養所菊池恵楓園に設置される歴史資料館の目指すべきものー
- 第8回 神山復生病院の歩み
- 第9回 国立ハンセン病資料館収蔵庫ツアー・資料管理の現場から
- 第10回 隔離のなかの食

- 田代学（国立ハンセン病資料館）
- 辻央（沖縄愛楽園交流会館）
- 西浦直子（国立ハンセン病資料館）
- 田村朋久（長島愛生園歴史館）
- 干川直康（栗生楽泉園社会交流会館）
- 木村哲也（国立ハンセン病資料館）
- 原田寿真（菊池恵楓園社会交流会館（歴史資料館））
- 森下裕子（復生記念館）
- 橋本彩香（国立ハンセン病資料館）
- 西浦直子（国立ハンセン病資料館）

2022年度 開催

- 第1回 美粧院を立ち上げた愛楽園の婦人会
- 第2回 図書室からの招待状～頁をめくり、想いを辿る～
- 第3回 トークセッション「生活のデザイン」をめぐる
- 第4回 長島愛生園をめぐる多面的な聞き取り調査
※アップロード準備中

- 鈴木陽子（沖縄愛楽園交流会館）
- 斉藤聖（国立ハンセン病資料館）
- 西浦直子・吉國元（国立ハンセン病資料館）
- 木下浩（長島愛生園歴史館）

国立ハンセン病資料館

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13
Tel: 042-396-2909 Fax: 042-396-2981
URL: <https://www.nhdm.jp/>

オンラインミュージアムトーク
はこちらからご視聴いただけます

